



豆まき集会～心の鬼を追い出そう 2/3(金)



2月3日は節分でした。節分は、季節が変わる立春、立夏、立秋、立冬の前日を言いますが、中でも、寒い冬から暖かい春に変わる立春の前日の節分は、1年の変わり目として大切にされ、1年を無事に過ごせるように願い、豆まきをするそうです。この行事は、中国から1300年あまり前に日本へ伝わったものです。

本校でも節分の朝代表委員が企画し、催してくれました。豆まきの歌を全校で歌ったり、節分の由来をクイズを使って代表委員に説明してもらったりしました。また、「心の鬼を追い出そう」ということで、自分の心の中にいる鬼をあらかじめ書いて丸めておき、鬼役の児童めがけてその紙を投げるといふ豆まきのまね事も行い、盛り上がりました。

児童の紙豆に書かれた心の鬼には、「字が乱暴な鬼」「ゲーム鬼」「忘れ物鬼」「手悪さ鬼」などがあり、一人一人自分の直したいところに良く気づいているのが分かりました。



桐生市金管バンドフェスティバル 2/4(土)

この度、市内全小学校の金管バンドクラブが参加しての発表会が開催されました。本校は、西小と新里中央小との合同チームを編成し、「レ・ミゼラブル」「アメリカンパトロール」「海の声」を演奏しました。特に、「海の声」では、岡田教頭先生がホルンで、6年担当の前島先生が沖縄楽器三線で特別出演して演奏しました。また、3校の児童を代表して、6年生の田山君と5年生の丹羽君が曲紹介を立派に行いました。

このフェスティバルは21回目の開催となりますが、各学校の音楽担当の先生の熱心な指導で、年々レベルが高くなっていると思います。



新入学児童対象入学説明会

1月25日（水）に、来年度本校に入学する保護者対象の入学説明会が行われました。併せて、入学予定の園児には、校内見学会が行われ、1年の授業を参観してもらいました。

当日は、5年生の児童が園児を案内する予定でしたが、あいにく5年がインフルエンザによる学級閉鎖になってしまい、教職員が案内するという例年とは違った校内見学会となりました。

園児の皆さんが元気に入学してくることを楽しみにしています。



<1年の担当より説明>

栄養士による給食時の食育指導



2月1日（水）に、桐生市中央共同調理場より栄養士の朝倉真由美さんが来校し、1年生に食育指導をしてくださいました。今回のテーマは、「好き嫌いなく食べよう」ということで、小ねずみチュン吉のペープサート（人形劇）を通して、元気に成長するためには、好き嫌いしないで食べることが大切だというお話をしていただきました。1年生は、給食を食べながらでしたが、真剣に栄養士さんのお話を聞き、お話が終わった後には、たくさんの方が、給食をおかわりしていました。

桜木地区子どもたちの環境を考える会議

2月1日（水）の夜、桜木小学校を会場に、会議が行われました。この会議は、子どもたちを取り巻く様々な環境をよりよい方向にしていくことを目的に、平成8年から続いているものです。桜木地区の自治会等の地域の関係団体の代表、桜木地区にある保育園・幼稚園・小学校・中学校・高校の関係者が50名ほど集まり、それぞれの園・学校の様子や取組を報告し合ったり、地域における生活環境の現状と課題・対策について話し合ったりしました。

このような会議は他の地区にはないもので、20年以上も続いていることから、この地域の子どもたちを大切にしたいという思いが伝わってきます。



<桜木小高瀬校長先生のご挨拶>

桐生市いじめ防止子ども会議(桜木中ブロック)



2月3日（金）に、桜木中学校を会場に行われました。この会議には、小学校5・6年と中学校1・2年の各学級代表と、各校保護者代表、各地区地域住民代表、学校関係者、市教育委員会のメンバーで、児童生徒主体のいじめ防止活動について話し合いました。

話し合いの結果、「明るい雰囲気でのコミュニケーションで、人とのつながりがある学校」をめざすことを発信していこうと決まりました。